

地域の実情と課題

立川市は多摩地域の交通要衝としてJR立川駅を中心に商業地域が広がっている。統計では、仕事を持つ女性が多いデータもある。これまでカウンセリング相談事業を週3回の午後に行ってきたが、子どもが幼稚園や小学校に通っている時間帯に相談したいとの要望や、働く女性からは昼休みを利用して相談したいとの声もある。

事業の特徴

日常生活における不安や悩みごと、生き方等について、専門相談員が悩みなどを整理したり、解決のための糸口を探すお手伝いをしている。1枠45分の相談時間で相談員は女性相談経験者、事前予約制。
相談時間は午後のみから、子どもが幼稚園や小学校に行っている間に相談したい方やお昼休みを利用して相談したい働く女性に対応した相談事業とする。

事業の効果

男女平等参画課で実施したアンケート結果によると、男女間の暴力防止には、身近な相談窓口の拡充が求められており、女性総合センターで実施しているカウンセリング相談事業の周知度は向上している。相談時間帯を増やすことで、より多くの市民への悩み事等に寄り添うことができた。

目的・目標

目的：女性が安心して子育てや仕事ができる立川市を目指している。子育て世代及び働く女性の要望に応えるためカウンセリング相談事業の拡充を行う。
目標：カウンセリング相談者数の目標490人のところ392人と80%の達成率であった。カウンセリング相談に占める配偶者等からの暴力に関する相談件数の割合目標10%については20.6%という結果となった。

連携団体

《連携団体》
女性総合センター登録団体

今後の課題

男女平等参画課で実施したアンケート結果によると、相談しやすい環境整備が求められている。安全やプライバシーの確保、保護機能の強化、SNS等の活用など、様々な視点での体制強化が求められている。

【東京都立川市】カウンセリング相談事業

ひとりで悩んでいませんか？

どこへ相談したらいいか わからない・・・

誰に相談したらいいか わからない・・・

毎日の生活の中で

苦しいこと

困っていること

どうしたらいいかわからないこと

などを

ひとりで悩んでいませんか？



そんな時は気軽に

相談してください

話してみること

解決の糸口が見つかることが

あるのです

カウンセリング相談
(面談)

あなた自身の生き方のこと

男女・夫婦関係、家族のこと

職場や近隣のこと

子育てや介護に疲れたとき

心身のこと

不安なとき

LGBTQ+に関すること

一人で悩まないで
相談をしてみましょう！

火曜日・水曜日

午後1時～午後5時

木曜日(第2・第4) 午前10時～午後2時

土曜日(電話のみ) 午後1時～午後5時